

## 平成 31 年度以降の取組体制について

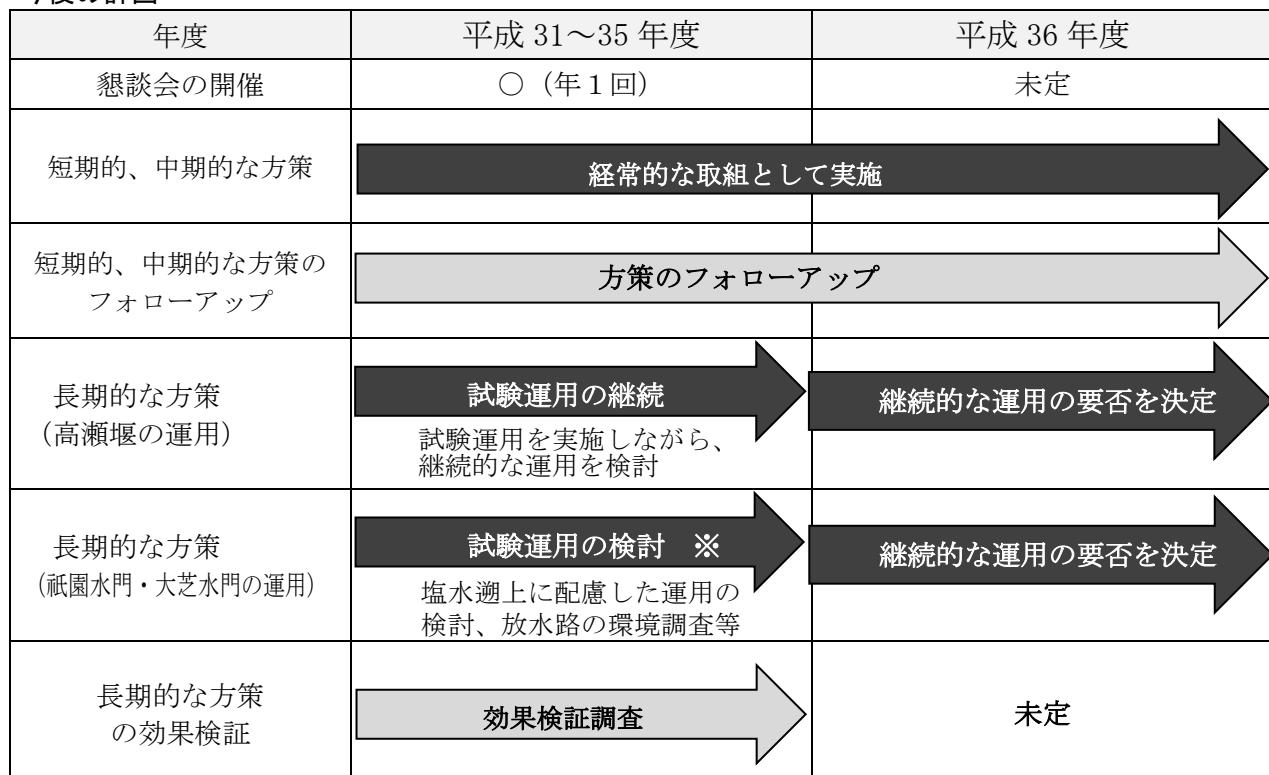
### 1 概要

太田川産アユ・シジミの資源再生懇談会を開催し、「太田川再生方針」に基づく長期的な方策の継続的な実施を検討するとともに、短期的、中期的な方策の効果的なフォローアップを行い、太田川の再生を目指す。

### 2 推進体制の概略

太田川産アユ・シジミの資源再生懇談会	
構成員	行政等 : 国土交通省太田川河川事務所 広島県水産課、河川課 広島市農林水産部水産課 (公財) 広島市農林水産振興センター
	学識経験者 : 松田 治氏 (広島大学名誉教授) 濱口 昌巳氏 (瀬戸内海区水産研究所干潟生産グループ長 二枚貝専門) 高橋 勇夫氏 (たかはし河川生物調査事務所代表 アユ専門)
	漁業関係者 : 太田川漁業協同組合 広島市内水面漁業協同組合
	水利権者 : 中国電力株式会社 (オブザーバー) 広島県水道課 広島市水道局設備課
検討内容	・短期・中期的な方策に基づく取組のフォローアップとその報告 ・長期的な方策に基づく高瀬堰の運用の継続的な運用に向けた検討 ・長期的な方策に基づく祇園水門・大芝水門の試験運用に向けた検討

### 3 今後の計画



※ 祇園水門・大芝水門の試験運用に向け、平成 31 年 6 月頃に作業部会を開催する。